

【記載例(一括徴収)】 給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

意

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

富津 市長殿		給与支払者 (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地	〒293-XXXX 千葉県富津市富津〇〇			
XX年〇〇月△△日提出			フリガナ	カブシキガイシャ 〇〇ショウジ			
			氏名又は名称	株式会社 〇〇商事			
			代表者の職氏名印	代表取締役 特徴 太郎			
			個人番号又は法人番号				
給与所得者			(ア) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	
受給者番号	フリガナ	富津 イチロウ	円	円	円	××・8・31	
氏名	富津 一郎 (旧姓)		6 月から	9 月から			
生年月日	昭和 平成 50 年 1 月 1 日		8 月まで	5 月まで			
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		140,000	円	円		
1月1日現在の住所	富津市富津〇〇番地		35,600	104,400			
給与の支払を受けなくなった後の住所							

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市町村処理欄					
特別徴収義務者指定番号	12XX		※市町村ごとに異なります		
整理番号	00002				
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	人事課人事労務係			
	氏名	富津 花子			
	電話	0439-00-XXXX (内線 123)			
異動の事由	1. 退職		退職した年の1月から退職時までの給与支払額		
	2. 転勤		円		
3. 合併		異動後の未徴収税額の徴収			
4. 休職		1. 特別徴収継続一括徴収 (1月以降は必須)			
5. 長期欠勤		9 月分で納入 (10月10日納期分)			
6. 死亡		控除社会保険料額			
7. 会社解散		円			
8. 住所誤報		理由			
9. その他					

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定		
1. 異動が XX 年 12 月 31 日 までで、申出があったため (8 月 25 日申出)	徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計(上記(ウ)と同額)
	9・20	104,400 円	円
2. 異動が 年 1 月 1 日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため		円	104,400
異動者印	富津		

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合
 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
 (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
 (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)
 ↑
 一括徴収税額(納入額と同額)

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	新しい勤務先では 月割額 円を 月分から徴収し、納入します。 新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。 納入書 要・不要
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地	氏名			
フリガナ	電話			
代表者の職氏名印	(内線)			

※市町村記入欄	備考	イメージ	内特
	控	台帳	
		確認1	確認2

【提出先】 〒293-8506 富津市下飯野2443番地 富津市役所市民部課税課市民税係

4 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。
 1 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。
 2 転勤(転職)等による特別徴収届出書は、前勤務先で本人から番号の提供を受け、新勤務先に送付願います。
 3 黒のボールペン又はペンで記載してください。
 4 「整理番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された整理番号を記載してください。
 5 「転勤(転職)等による特別徴収届出書」の欄には、前勤務先で本人から番号の提供を受け、新勤務先に送付願います。
 6 「給与支払者」の欄には、前勤務先で本人から番号の提供を受け、新勤務先に送付願います。
 7 「給与所得者」の欄には、前勤務先で本人から番号の提供を受け、新勤務先に送付願います。
 8 「住所」の欄には、前勤務先で本人から番号の提供を受け、新勤務先に送付願います。
 9 「代表者の職氏名印」の欄には、代表者の職氏名印を捺印してください。
 10 「個人番号」の欄には、個人番号を記載してください。
 11 「生年月日」の欄には、昭和・平成の年号を記載してください。
 12 「1月1日現在の住所」の欄には、1月1日現在の住所(課税地)を記載してください。
 13 「給与の支払を受けなくなった後の住所」の欄には、給与の支払を受けなくなった後の住所(課税地)を記載してください。
 14 「代表者の職氏名印」の欄には、代表者の職氏名印を捺印してください。
 15 「個人番号」の欄には、個人番号を記載してください。
 16 「生年月日」の欄には、昭和・平成の年号を記載してください。
 17 「1月1日現在の住所」の欄には、1月1日現在の住所(課税地)を記載してください。
 18 「給与の支払を受けなくなった後の住所」の欄には、給与の支払を受けなくなった後の住所(課税地)を記載してください。